

## 人文学部人間心理学科および社会デザイン学科の募集停止について

このたび、本学におきましては、平成 23 年度から人文学部人間心理学科および社会デザイン学科の募集を停止することとしました。

人間心理学科および社会デザイン学科は、昭和 59 年に開設した人文学部に、社会の要請と学生の志向に答えるべく、現代の社会が直面する課題に主体的に取り組むことのできる人材の養成を目的として、平成 12 年度に開設しました。

ところが、近年のわが国における少子化の進行、社会経済情勢の変化等の影響を受け、大学をめぐる教育環境は大きく変化しました。このような現状をふまえ、本学では、大学全体にわたる将来構想を見据え検討を重ねる中で、人文学部においては、日本内外の「文化」を基軸とした学部への再編に取り組むこととしました。

その結果、人間心理学科と社会デザイン学科の募集を停止し、既存の学科で積み上げ培ってきた財産を基礎として活用することで、本学の個性化・特色化を一層推進するために、新たに次の 2 学科を設置し、「日本文化学科」を合わせた 3 学科に再編することとしました。

- ①「仏教文化学科」 仏教を基軸として幅広い領域にわたり、衣食住から心身の問題や社会問題に至るまで実践的な仏教を学び、生きる力と知情意のバランスがとれた人格を形成することを目的とする。
- ②「文化交流学科」 グローバル化していると言われる現代社会において、個別文化がその独自性を保持した上で世界諸国と協調し共存共栄していくために、異文化への理解と敬意の念、自文化を客観的に捉える力、世界を複眼的に見ることが出来る広い視野を持てるようにすることを目的とする。

在学生・卒業生・保護者の皆様ならびに本学の運営にご支援・ご協力を頂きました関係各位のご厚情に心から感謝申し上げるとともに、学生募集停止に至った事情をご理解いただき、今後ともご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

なお、今後、在学生の皆様への教育・就職支援等につきましては、これまで以上に万全を期して臨んでまいります。

平成22年 6月

相 愛 大 学  
学 長 金 児 曉 嗣